

みうら美代子 通信

2021年 初夏号



交野市議会議員 みうら 美代子

【自宅】〒576-0033 交野市私市6-18-28 TEL・FAX:072-893-0199

<http://www.miura-miyoko.net/>

【議会】〒576-8502 交野市私部1-1-1 TEL:072-892-0121(代表)

みうら美代子

検索

交野市公明党のコロナ関連実績

国の地方創生臨時交付金を活用して、昨年以来5回にわたり市長に要望書を提出し実現したものを報告いたします。

【令和2年度の主な実績】

- ◎交野市上下水道基本料金4カ月分免除(約6,000円の免除)
- ◎令和2年4月28日～令和3年3月31日生まれの新生児に10万円給付



【令和3年度5月までの主な実績】

- ◎エッセンシャルワーカーへの慰労金(国からの支援金が行きわたらない人に、市独自の慰労金を支給)
 - ・保育従事者応援給付金(3～2万円／1人)
 - ・放課後児童会慰労金(3～2万円／1人)
 - ・介護福祉サービス事業所・障がい福祉サービス事業所特別支援金(1サービス／10万円)
- ◎公共施設等のトイレ洗い場に非接触式自動センサー水栓蛇口に変換
対象施設:市立小学校・中学校、市庁舎、ゆうゆうセンターなど
- ◎小学校・中学校のトイレ清掃の業者委託1年間分(前年度に引き続き専門業者への委託を要望)

みうら美代子の実績

【こども園内に「病児保育」が実施】

4月から「市立あまだのみや幼児園」が民営「あまだのみやちどりこども園」として開園。そのこども園内に体調不良児対応型の「病児保育」が実施され、市内の認定こども園では初めてとなります。これまで、公立幼児園の民営化で生じる財政効果額の一部を活用し、保育行政等の質の向上の観点から病児保育などを実施するよう提案してきたことが実現しました。



【生活道路(通学路)の側溝整備で歩行空間を確保】

市道森南神宮寺線(創価学園前道路)は、森区、寺区、神宮寺地域、倉治区の住民の生活道路であり、岩船小学校、4中、関西創価学園の児童生徒が利用する通学路でもあります。この道路の交野文化会館近くで側溝のある狭あい部分は時間帯によって歩行者と車の通行に課題のある箇所でした。長年歩行空間の確保について要望してまいりましたが、昨年2月に側溝の改修に伴い、歩行者が安心して通行できるようになりました。





これまで公明党は市の提案を受け、1中校区における小中一貫校建設について、下記の経緯で慎重に議論を進めてきました。

- *平成28年 「学校規模適正化に関するアンケート調査」実施
(市立小中学校・幼稚園の保護者と教職員対象)
- *平成28年7月 学校教育審議会に市立小中学校の適正規模適正配置のあり方を諮問
- *平成29年 中間答申を受けて適正化基本方針を策定(パブコメ有)
- *平成29年~30年 第1中学校区の地域懇談会で、交野小学校地に一貫校建設が望ましいとの意見でまとまる(6班中5班が交野小に、1班が1中に、また反対意見もあり全ての意見を付して審議会へ報告)
- *平成30年7月 学校審議会、市長に中間答申
(※平成30年9月市長選挙)
- *平成31年2月 「学校規模適正化基本計画」「学校施設等管理計画」策定(パブコメ有)
- *平成31年3月 基本方針・基本計画策定支援業務等の予算案→議会で可決
(※平成31年9月市議会議員選挙)
- *令和元年7月 交野市立第1中学校区の工事期間中の学校の在り方を審議会に諮問
地域・教職員・市民有志による各協議会、市民講演会、先進市視察を実施
- *令和 2年1月 学校教育審議会、市長に中間答申
- *令和 2年3月 魅力ある学校づくり事業基本設計等委託料などの予算案→議会で可決
- *令和 2年3月 教育委員会定例会にて「交野市立第1中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」議決
- *令和2年12月 長宝寺小学校仮設校舎設置・既存校舎改修債務負担→議会で可決
- *令和3年3月 長宝寺小学校既存校舎改修工事契約→議会で可決
(仮称)交野みらい学園整備事業継続費等の予算案→議会で可決

このように6年近く小中一貫校建設の導入について、長宝寺小学校の1学年1クラスの課題、交野小学校は築50年以上、第1中学校は築60年以上経ち20年後の改築は必至で、それらの問題解決等を中心に教育委員会、教職員、PTA保護者の方とも意見交換してまいりました。今後も疑問点は一般質問や委員会質問等で解消し、また改善も求めながら進めてまいりたいと考えています。

よって、今回の一貫校建設の是非を問う条例策定の住民投票実施については、これまでの議論をすべて覆すもので賛成しがたいと考えています。



みうら美代子が気になるアレコレを調査! トピックス2021

■File 009: 京阪河内森駅の市道に歩道が整備

河内磐船、河内森付近のバリアフリー化等については、長年にわたり市へ要望を行ってきたところです。河内森駅付近で、平成30年6月の大阪北部地震などでブロック塀が傾き、築後かなりの年数が経っている家の現状に不安を抱えた所有者から相談を受けました。市へ持ち掛けたところ、所有者が土地を寄附する意向を示され、一部市有地と併せて歩行空間を確保することが可能となり、その結果、一部ではありますが念願の歩道整備がされました。

